



平成 26 年 1 月 11 日（土）午前 8 時 30 分

前列右が武蔵コーポレーション株の大谷義武社長

武蔵コーポレーション株の氷川神社参道の清掃奉仕活動がスタートしたのは平成 22 年 6 月 5 日（土）である。同社は大宮区のソニックシティビル 21 階にあるが、当初は社長を含め 7 人での社内研修である。毎月第 1 土曜日の午前 7 時 30 分から約 30 分、春夏秋冬まさに季節を肌で体験、落葉との格闘がすっかり定着した。その間徐々に社外の仲間が増え同公社員も今や 40 名を超えるまでに成長した。

参加者 100 名達成が合言葉になつていった。だいたい半年交替で同社の活動担当責任者がバトンタッチされていき運営も新鮮だ。次回案内が参加者全員にメールで携帯に入る。参道の一の鳥居から二の鳥居を責任者から作業範囲図が配布され、整然と行われる。回を重ねる毎に全員が顔馴染みになる。

野球リトルリーグの小学生もキャプテンの指揮のもと規律のとれた動きだ。竹箒と集荷リヤカーや神社の貸与だ。

清掃終了後全員集合。各々の代表が挨拶、全員で記念撮影のあと参拝する。「2 礼 2 拍手 1 礼」をした表情は晴れやかな笑顔だ。念願の 100 名を超えたのが本年早々の平成 26 年 1 月 11 日（土）であつた。参加者全員には永遠の目標がある。次は 200 名だ。

参加者 100 名達成の 氷川神社清掃奉仕